

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	兵庫県福崎町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化																																													
3 実施計画の名称	福崎町文化遺産活性化事業																																															
4 実施計画期間	平成 24 年度 ～ 平成 33 年度																																															
5 実施計画の概要																																																
<p>・兵庫県歴史文化遺産活用ガイドラインを踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、次の取組を実施する。また、計画期間中、以下の取組を通じて、福崎町と関係団体による連携・協力体制の確立を目指す。</p> <p>(1) 伝統芸能（神積寺追儺式、桜獅子舞）の所作伝承事業  (2) 継承のために用いる用具の修理</p>																																																
6 実施体制																																																
<p>・本事業については、福崎町が全体計画の企画、調整、事業の指導を行う。  福崎町教育委員会社会教育課：文化財の取扱い等に関する指導、事業に関する調整等</p> <p>また、事業実施については、次の団体が実施。  福崎町文化遺産活性化実行委員会（会長：長澤秀人）</p> <p>・構成団体</p> <table border="0"> <tr> <td>①妙徳山神積寺追儺式保存会</td> <td>②桜獅子舞保存会</td> <td>③長目秋祭り保存会</td> </tr> <tr> <td>④八反田区秋祭り保存会</td> <td>⑤井ノ口屋台保存会</td> <td>⑥北野屋台保存会</td> </tr> <tr> <td>⑦田尻区屋台保存会</td> <td>⑧大門屋台保存会</td> <td>⑨東大貫まつり保存会</td> </tr> <tr> <td>⑩余田祭り保存会</td> <td>⑪庄祭り保存会</td> <td>⑫新町祭禮保存会</td> </tr> <tr> <td>⑬馬田太鼓保存会</td> <td>⑭駅前祭り保存会</td> <td>⑮福田祭り太鼓・囃子保存会</td> </tr> <tr> <td>⑯板坂区秋祭り屋台保存会</td> <td>⑰西谷区自治会</td> <td>⑱和楽芸能保存会</td> </tr> <tr> <td>⑲西野祭り保存会</td> <td>⑳加治谷祭り保存会</td> <td>㉑高橋祭り保存会</td> </tr> <tr> <td>㉒辻川区</td> <td>㉓南大貫自治会</td> <td>㉔西大貫自治会</td> </tr> <tr> <td>㉕神谷屋台保存会</td> <td>㉖西山稲荷幟芸保存会</td> <td>㉗辻川祭り太鼓保存会</td> </tr> <tr> <td>㉘余田大歳神社浄舞保存会</td> <td>㉙山崎祭り太鼓保存会</td> <td>㉚鍛冶屋祭り保存会</td> </tr> <tr> <td>㉛常住寺盆踊り保存会</td> <td>㉜伝統文化を残そう会</td> <td>㉝西谷区自治会</td> </tr> <tr> <td>㉞福田八朔祭り保存会</td> <td>㉟恵美須神社奉納相撲伝承会</td> <td>㊱熊野神社浄舞保存会</td> </tr> <tr> <td>㊲吉田区</td> <td>㊳中島区</td> <td>㊴福崎町文化協会</td> </tr> <tr> <td>㊵福崎町観光協会</td> <td>㊶福崎町教育委員会</td> <td>㊷福崎町</td> </tr> <tr> <td>㊸学識経験者</td> <td>㊹その他福崎町の文化遺産関係団体</td> <td></td> </tr> </table>				①妙徳山神積寺追儺式保存会	②桜獅子舞保存会	③長目秋祭り保存会	④八反田区秋祭り保存会	⑤井ノ口屋台保存会	⑥北野屋台保存会	⑦田尻区屋台保存会	⑧大門屋台保存会	⑨東大貫まつり保存会	⑩余田祭り保存会	⑪庄祭り保存会	⑫新町祭禮保存会	⑬馬田太鼓保存会	⑭駅前祭り保存会	⑮福田祭り太鼓・囃子保存会	⑯板坂区秋祭り屋台保存会	⑰西谷区自治会	⑱和楽芸能保存会	⑲西野祭り保存会	⑳加治谷祭り保存会	㉑高橋祭り保存会	㉒辻川区	㉓南大貫自治会	㉔西大貫自治会	㉕神谷屋台保存会	㉖西山稲荷幟芸保存会	㉗辻川祭り太鼓保存会	㉘余田大歳神社浄舞保存会	㉙山崎祭り太鼓保存会	㉚鍛冶屋祭り保存会	㉛常住寺盆踊り保存会	㉜伝統文化を残そう会	㉝西谷区自治会	㉞福田八朔祭り保存会	㉟恵美須神社奉納相撲伝承会	㊱熊野神社浄舞保存会	㊲吉田区	㊳中島区	㊴福崎町文化協会	㊵福崎町観光協会	㊶福崎町教育委員会	㊷福崎町	㊸学識経験者	㊹その他福崎町の文化遺産関係団体	
①妙徳山神積寺追儺式保存会	②桜獅子舞保存会	③長目秋祭り保存会																																														
④八反田区秋祭り保存会	⑤井ノ口屋台保存会	⑥北野屋台保存会																																														
⑦田尻区屋台保存会	⑧大門屋台保存会	⑨東大貫まつり保存会																																														
⑩余田祭り保存会	⑪庄祭り保存会	⑫新町祭禮保存会																																														
⑬馬田太鼓保存会	⑭駅前祭り保存会	⑮福田祭り太鼓・囃子保存会																																														
⑯板坂区秋祭り屋台保存会	⑰西谷区自治会	⑱和楽芸能保存会																																														
⑲西野祭り保存会	⑳加治谷祭り保存会	㉑高橋祭り保存会																																														
㉒辻川区	㉓南大貫自治会	㉔西大貫自治会																																														
㉕神谷屋台保存会	㉖西山稲荷幟芸保存会	㉗辻川祭り太鼓保存会																																														
㉘余田大歳神社浄舞保存会	㉙山崎祭り太鼓保存会	㉚鍛冶屋祭り保存会																																														
㉛常住寺盆踊り保存会	㉜伝統文化を残そう会	㉝西谷区自治会																																														
㉞福田八朔祭り保存会	㉟恵美須神社奉納相撲伝承会	㊱熊野神社浄舞保存会																																														
㊲吉田区	㊳中島区	㊴福崎町文化協会																																														
㊵福崎町観光協会	㊶福崎町教育委員会	㊷福崎町																																														
㊸学識経験者	㊹その他福崎町の文化遺産関係団体																																															
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり																																														
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 48,637 千円	平成29年度申請額： 2,063 千円																																													
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり																																														
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）																																																
<p>(1) 伝統芸能の所作伝承事業</p> <p>①古くから伝わる民俗芸能の所作や技術を研修伝授し、向上を図ることにより、民俗行事を活性化する。  ②町外から民俗行事を観覧する人が増加することが期待でき、観光振興に寄与する。  ③技術の向上により、保存会会員や地域住民の保存伝承に対する意欲や意識が高まり、後継者養成に結びつく。  ④民俗芸能の披露により、地域文化遺産活用の機運を高め、福崎町の文化遺産としての誇りを維持する。  ⑤古くから伝わる伝統芸能を肌で感じ、伝承していくことで、地域の絆を深め、地域住民の文化意識向上に繋げる。</p> <p>(2) 継承のために用いる用具の修理</p> <p>①町外から祭礼行事を観覧する人が増える。  ②修理により、祭礼行事参加者の安全性が高まる。  ③修理した祭り屋台等を祭礼行事で継承していくことにより、地域の文化遺産の活用の機運を醸成する。  ④祭礼行事が活性化し、地域への愛着や誇りが生まれ、地域の絆・団結をいっそう深める。  ⑤修理現場の公開により、祭り屋台の技法や文化財的価値を学び、文化遺産に対する若い世代の興味を深める。  ⑥本事業とあわせて伝統文化親子教室事業を実施し、よりいっそう文化遺産の活性化に繋げる。</p>																																																

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）

事業概要： 特にありません。

11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

「歴史文化基本構想」の策定と並行して行う地域の文化財の調査に関する事業については、必要性は認識しており、取り組みに向けた準備作業を進めています。

12 担当部局

地方公共団体  
担当部局課 福崎町教育委員会 社会教育課

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	成人の日に神積寺追儺として盛大に開催される民俗行事の観覧者数			関連事業 :	①	
目標値 1 :	平成 28 年度 1,000 人 ⇒ 平成 33 年度 1,200 人					
設定根拠 1 :	行事は町内外に広く周知されており、目標値は1.2倍を設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	秋季例大祭(第1日目:宵宮、第2日目:本宮)の宵宮に地元区公民館で演舞を披露する際の観覧者数			関連事業 :	②	
目標値 2 :	平成 28 年度 160 (単位) ⇒ 平成 33 年度 180 (単位)					
設定根拠 2 :	若年層の演舞者が出てきてはいるが、人口が少ない地域であるため、観覧者数は微増を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	秋季例大祭の中で練りを披露する際の観覧者数			関連事業 :	③	
目標値 3 :	平成 28 年度 90 人 ⇒ 平成 33 年度 90 人					
設定根拠 3 :	過去10年間で集落人口が20%減少しているが、目標値は現状維持を設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 4 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 4 :	秋季例大祭の中で練りを披露する際の観覧者数			関連事業 :	④	
目標値 4 :	平成 28 年度 50 人 ⇒ 平成 33 年度 60 人					
設定根拠 4 :	過去10年間で集落人口の増減に大幅な変動はないが、人口がもともと多くない地域であり、目標値は1.2倍を設定					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

目標区分 5 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 5 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 5 :	秋季例大祭の中で練りを披露する際の観覧者数			関連事業:	⑤	
目標値 5 :	平成 28 年度		60 人	⇒	平成 33 年度 70 人	
設定根拠 5 :	過去10年間で集落人口は微減が続いているが、目標値は1.2倍を設定					
進捗状況 5 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 6 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 6 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 6 :	秋季例大祭の中で練りを披露する際の観覧者数			関連事業:	⑥	
目標値 6 :	平成 28 年度		50 人	⇒	平成 33 年度 60 人	
設定根拠 6 :	過去10年間で集落人口は約10%減少しているが、目標値は1.2倍を設定					
進捗状況 6 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	



